

**会報誌編集委員会から**

## 特集号「塑性加工プロセスにおける熱の影響と応用」の原稿募集

日本塑性加工学会論文誌「塑性と加工」および会報誌「ふらすとす」2027年3月号では、標記の特集号を企画しております。

多くの塑性加工プロセスでは、熱処理や温間・熱間加工に代表されるように、機械的性質や微細組織の制御を目的として、熱の影響が積極的に利用されています。また、冷間加工であっても、摩擦や変形に伴うエネルギーにより材料に熱が発生して、それが加工に影響を及ぼす場合があります。すなわち、熱と加工は密接に関係しており、近年でも熱の影響を考慮した様々な塑性加工プロセスの研究・開発が進められています。さらに、温度場の測定技術や制御技術、またシミュレーション技術も高精度化が進んでおり、熱の応用はますます高度化していくと考えられます。

つきましては、皆様の最新のご研究、開発の成果を会員の皆様に情報発信したいと考えておりますので、様々な観点から本テーマへの積極的なご投稿を心よりお待ちしております。なお、原稿の採否は論文誌編集委員会、会報誌編集委員会にご一任くださいますようお願い申し上げます。

原稿募集：論文，総説論文，速報論文（論文誌「塑性と加工」に掲載），  
技術開発（会報誌「ふらすとす」に掲載）

申込締切：2026年4月30日（木）

“塑性加工プロセスにおける熱の影響と応用”と題し、原稿種別、題目、著者名、連絡先、および100字程度の概要をご記入の上、E-mail または FAX にてお申し込みください。

投稿締切：2026年5月29日（金）

【問い合わせ・申込先】日本塑性加工学会（担当：倉田）

〒105-0012 東京都港区芝大門 1-3-11 Y・S・K ビル 4F

E-mail: kurata@jstp.or.jp

FAX: 03-5733-3730